

平成30年度 長野県東御清翔高等学校評価表

学校教育目標	中・長期目標
誠実にして勤勉、謙虚にして明朗、平和を愛し、国家・地域社会の有為な形成者の育成を図る。	1 学力の確実な定着を図り、多部制単位制の充実と発展に努める。 2 生徒一人ひとりを大切に、きめ細かな教育を実践する。 3 地域からの信頼を高め、地域を担う人材を育成する。
	今年度の重点目標
	1 日々の学習成果を実感できる授業の実践に努める。 2 いじめ・体罰のない、生徒にとって安心安全な環境を確立する。 3 基本的生活習慣の確立と自律的に行動できる力を育成する。 4 生徒の進路希望実現のための計画的進路指導を展開する。 5 地域との連携・交流と活力ある学校づくりを推進する。

評 価			
A	十分な成果をあげた	B	ほぼ成果をあげた
C	あまり成果があがらなかった	D	成果があがらなかった

領域	対象	評価項目(関連する重点目標)	評価の観点	評価	成果・課題
教 育	学習指導	(1) 落ち着いた学習環境づくりと授業内容・指導方法の研究と工夫(1)	授業を大切に3・6・9ルール等の指導により、授業に集中して取り組む態度が身に付いたか。	C	<ul style="list-style-type: none"> 学校全体で同じ歩調で統一した指導をすることが必要。 生徒が授業に集中して取り組めるための手立てを工夫する必要がある。 もっとUD化、合理的配慮が必要ではないか。 成果はともかく、授業には集中して取り組んでいる。
			授業内容・授業方法について研究・工夫に努め、生徒が意欲的に授業に取り組むことができたか。	A	<ul style="list-style-type: none"> 「地域の環境」「家庭教養」など探究的な学びが行われている。 支援の観点も含めた教材研究ができた。 各教科工夫がみられる。 生徒の状況に合わせ、気持ちに寄り添った授業づくりをする努力が必要。
	(2) 生徒一人一人の能力と個性の伸長(1・4)	少人数・習熟度編成授業や体験型授業を生かして生徒の能力や個性を伸ばすことができたか。	A	<ul style="list-style-type: none"> 体験を通して学ぶことで生徒は成長している。 生徒の実態を正確に把握する必要がある。 生徒の特性、適性を見極めてフレキシブルな課題設定ができた。 	
		読書活動や各種資格試験・検定、校外学習に、生徒が意欲的に取り組み、その成果を認定できたか。	B	<ul style="list-style-type: none"> 校外のコンテストなどへの応募で、生徒が自信を持てる取り組みができた。 	
活 動	生徒	(1) 生徒間及び生徒教師間の良好な人間関係の構築(2・3)	いじめや暴力、体罰等のない良好な人間関係を築けたか。	D	<ul style="list-style-type: none"> 残念ながら事例が発生してしまったが、迅速に対応できたと思う。
			携帯電話やインターネット等情報通信機器の使用方法について正しい知識を持ち、適切に利用したか。	D	<ul style="list-style-type: none"> スマホ依存への対応ができています。 スマホを預かるという取り組みはとても良い。
	(2) 自律的な判断力・行動力の養成(3)	制服着用のルールを順守し、無断欠席・遅刻・早退・外出をなくし、規律ある学校生活を送ることができるようになったか。	D	<ul style="list-style-type: none"> 一部身だしなみがよくない生徒がいる。指導の徹底が必要。 制服をきれいに着用してもらいたい。統一した指導が必要。 一部の生徒に乱れがみられるが、全体としてはよいのではないか。 	
		社会人としての意識を持ち、校外においても交通法規や社会のルール、公共のマナーを守れるようになったか。	D	<ul style="list-style-type: none"> 学年行事、進路行事を通して指導できている。 校外ではほとんどの生徒はしっかりとした振る舞いができる。校内ではそうでもないが。 	

教 育	進 路 指 導	(1) 生徒の進路志望の実現(4)	<ul style="list-style-type: none"> 進路希望者の志望校への合格、就職希望者の卒業までの就職先決定が達成できたか。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 公立大合格者を2年連続輩出できたことは素晴らしいと思う。
			<ul style="list-style-type: none"> 進路指導体制について、校内での意識統一と協力・連携が十分図られたか。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 進路学習部を中心に連携がとれている。 面接作文指導に多くの教員が携わっている。
	(2) キャリア教育の充実(4・5)	<ul style="list-style-type: none"> 1～4年次の成長段階に応じた勤労観・職業観を養い、生徒の個々のライフプランニングができたか。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 進路指導と教育相談との連携、SSTの指導が必要だと思う。 体験的活動をもっと増やし、実感を持たせたい。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 就業体験、奉仕体験活動等、地域社会とも連携協力してキャリア形成に必要な能力や態度を育むことができたか。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 就労支援を外部機関と連携し、行うことができた。 「進路の日」などでの体験活動はとても良かったと思う。 地域に出る活動がさらに増えたとよいと思う。 	
	特 別 活 動	(1) クラブ活動の活性化(3・5)	<ul style="list-style-type: none"> クラブに加入し、日常の活動や、各種大会、行事への参加を通して生徒個々の成長が見られたか。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 積極的に部活動を行う生徒は確実に成長している。 クラブ加入者が最後まで継続的に活動が続けることが課題。
			(2) 生徒会活動の充実(3・5)	<ul style="list-style-type: none"> 生徒会行事の企画運営を通して、コミュニケーション能力や自己表現力等の社会人基礎力を養成できたか。 	A
学 校 運 営	特 色 あ る 学 校 づ く り	(1) 多部制単位制の充実(1・5)		<ul style="list-style-type: none"> 多部制・単位制の特色を生かした教育課程を編成することができたか。 	B
			<ul style="list-style-type: none"> 入学者選抜において、本校の特色を理解し学びたいという志願者を確保することができたか。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 安定的に志願者を確保することができている。
校 運 営	開 か れ た 学 校 づ く り	(1) 広報活動の充実(5)	<ul style="list-style-type: none"> 公開授業、体験入学、学校説明会等を通して、本校への理解を深めてもらうことができたか。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 個別相談会等が複数回あるのはとても良い。 公開授業にもっと力を入れていくべきだと思う。 多くの中学生、保護者、先生方、地域の方々に参加していただいた。
			<ul style="list-style-type: none"> 東御清翔トピックスやホームページなどを通じ、学校の様子を広く知らせることができたか。 	A	<ul style="list-style-type: none"> トピックス、ホームページともによくできていると思う。 ホームページが充実しているように感じる。
	(2) PTA・同窓会及び地域との交流と連携(5)	<ul style="list-style-type: none"> 学校評議員、地域モニター、及び「東御清翔を育てる会」の提言助言を教育活動に活かすことができたか。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 「育てる会」や評議員会でいただくご意見は本当にありがたい。 せっかくいただいた意見を十分に反映するところまでいっていないと思う。 いただいた意見を職員会で共有している。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 保護者・同窓会員・地域社会に学校の教育活動について周知し学校行事等への理解と協力は得られたか。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 様々な機会、メディア等を通じて周知できている。 	